

(4) 学生生活

1. 学部指導懇談会・学科別懇談会について

昨年度に引き続き、入学式後の履修登録ガイダンス等の行事が学科別に分散して対面で行われることになったため、理学部学部指導懇談会についても、各学科担当者の協力のもとに理学部新生を学科別に4教室に分けたうえで、事前に編集した動画（約1時間程度）を視聴させた。新生には視聴後にwebでアンケート調査を実施した。回答数は248名中219名。設問「これから課外活動でやってみたいこと」では、多くの学生がサークル活動やボランティア等への課外活動に関心を示し、設問「学生生活の中で、気をつけたいと思うこと」では学習と課外活動の両立、詐欺や自己管理に関する意見が多かった。この傾向は昨年度と同様だった。学部指導懇談会が学生生活を始めるにあたって非常に効果的であることが明らかとなった。

同日の学科別懇談会も同じ教室を使って対面で行うことができた。対面で実施できたことで、学生同士や教員とのコミュニケーションを取る良い機会となった。実施内容は各学科で対応するよう、学科主任に依頼した。

2. 感染症学習について

COVID-19について、また感染予防についての科学的な知識を身につけることを目的に、理学部独自にいくつかの動画コンテンツを用意し、新生には学部指導懇談会での視聴を行い、在学生には各自学習するよう案内した。学習報告は、COVID-19に対する行動制限が緩和されたためか、新生と在学生を合わせて5割弱に留まった。

3. 学生実験、研究室学生の感染症対策について

学生実験は、教室内の対人距離確保を行った上で実施した。その際、学生には事前の体調管理、教室入退室時の手指消毒、不織布マスクの着用を徹底した。

研究室学生の感染症対策については、学生実験と同様の注意を払った。

4. 理学部学生サポートサイトについて

理学部学生サポートサイトは、利用する学生が一定数いるため、開設を継続した。これにより、自宅からメールで相談事項を担当者（教員）に送信、学生部委員、教務委員、学部長で対応することにより、個別にあるいは理学部学生全体に必要な対応を取ることができる。出てきた質問と回答についてはQ&Aの形で理学部HP上に整理して公開した。サポートサイトの開設作業、学生からの質問の受理とHP情報の整理については理学部HP係が行った。